

メニュー

1.A001:DMX アドレスの設定

[UP][DOWN] ボタンを押し、A001-A255の数字を選択し [ENTER] ボタンにより決定します。
この機能は、灯体のDMX スタートアドレスを設定することができます。灯体のDMX アドレスはコントローラーからの操作に対応します。

2.disp:ディスプレイの設定

この機能はディスプレイを逆転させることができます。
[UP][DOWN] ボタンを押し、[YES] を選択し [ENTER] を押しとディスプレイは逆になります。

3.LodPr:工場出荷時に戻す

この機能によりあらゆるメモリーをクリアにし、設定を工場出荷時に戻すことができます。[UP][DOWN] ボタンを押し、[YES] を選択し [ENTER] を押してください。

4.uEr:ソフトウェアバージョン

この機能により本体のソフトウェアバージョンを表示させることができます。

5.FF00:プリセットプログラム

このメニューから本体に内蔵されたプリセットプログラムを選んで動作させることができます。
FF00 ~ FF16 を選択し [ENTER] ボタンにより決定します。

6.AF00:ストロボスピードエフェクト

このメニューからストロボの点滅速度を変化させることができます。
AF00 ~ AF16 を選択し [ENTER] ボタンにより決定します。

7.Au00:ストロボフェードエフェクト

このメニューからストロボのフェードを変化させることができます。
Au00 ~ Au16 を選択し [ENTER] ボタンにより決定します。

8.Sou1:サウンドコントロールモード

この機能により、内蔵マイクから音声を拾い音楽やサウンドに合わせた動作をすることができます。

9.dCH:DMXチャンネルの選択

この機能により、DMXチャンネルを選択する。DMX4チャンネルとDMX3チャンネルの2つのチャンネルから選択し、[ENTER] ボタンで決定してください。

DMX4チャンネル

Channel	値	機能
Channel1	000-255	ストロボスピード
Channel2	000-255	ランプ1明るさ
Channel3	000-255	ランプ2明るさ
Channel4	000-255	スペシャル・エフェクト

DMX3チャンネル

Channel	値	機能
Channel1	000-255	明るさ
Channel2	000-255	スピード
Channel3	000-255	スペシャル・エフェクト

Product Manual

取扱説明書

2013年09月作成

elite

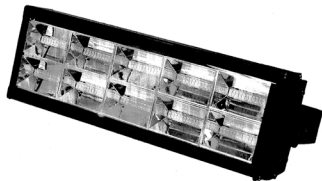
STR50W-LED

製品の特徴

この度はelite 製LED照明機器「STR50W-LED」をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。
本製品の性能を十分に発揮させ、長くお使い頂くために、ご使用になる前にこの取扱説明書を必ずお読み頂き、大切に保管して下さい。

スペック

- 電源：110-220V, 50Hz~60Hz
- 消費電力：38W
- 光澤：120pcsf(SMD5630 素子：各 0.35W White LED)
- チャンネル：4DMX Channel 又は 3 DMX Channel
- モード：サウンドコントロール, DMX 512, マスター/スレーブ, 自動モード
- 寸法：HWD 170x375x83 mm
- 重量：2.7kg



この取扱説明書は、IDE コーポレーションが制作しています。
発売元：IDE コーポレーション株式会社
〒530-0015 大阪市北区中崎西 1-1-24

IDE コーポレーション株式会社

安全上のご注意

ご使用前に、かならずよくお読みください。

ここに記載の注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただくためのもので、お客様や他の方々への危害や財産への損害を未然に防ぐためのものです。かならず遵守してください。
この取扱説明書は、使用者がいつでも見ることが出来る場所に保管してください。

警告

「死亡する可能性または重傷を負う可能性が想定される」内容について記載しています。

電源 / 電源ケーブル



電源は必ず交流 100V を使用する。
発電機やステップアップトランスなどは不安定なものがあります。火災や感電の恐れがありますので、使用には充分にご注意ください。



真なる電圧降下を避けない。
電圧・仕様の異なる機器を併用しないでください。



付属の電源ケーブルは、本機専用です。
付属以外の電源ケーブルは、落電・火災・発熱などの原因となります。
また日本国外で使用する場合は、お買い上げの販売店または販売元にご相談ください。



電源ケーブルをストローなどの熱源器具に近づけたり、無理に曲げたり折り曲げたりしない、ケーブルの上に重いものを載せない。
電源ケーブルが破損し、感電や火災の原因となります。

設置



この機器を晒したり、内部部品を分解・改造したりしない。
感電や火災、けが、やけど、または故障の原因となります。
異常な発熱した場合は、お買い上げの販売店または販売元にご相談ください。



この機器の冷却口をふさがないよう定期的に設置するファンなどによる冷却を止めないよう注意してください。
また、高温を及ぼす場合がありますので、可燃物からはなして設置してください。

注意

「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容について記載しています。

電源 / 電源ケーブル



長期使用しないときや電圧の合わせがあるときは、かならずコンセントから電源プラグを抜く。
感電や火災、故障の原因になることがあります。



電源プラグを抜くときは、電源ケーブルを握らずに、かならず電源プラグを持って引き抜く。
電源ケーブルが破損して、感電や火災の原因になることがあります。

設置



この機器を移動するときは、かならず電源ケーブルなどをすべて外した上で行う。
ケーブルを傷めたり、機器の故障や損害の原因となります。

水に注意



この機器の上に、液体のはいったものを置かない。また、浴槽や洗面・トイレの排水などの液体の多い場所では使用しない。
またお風呂内でも使用せず、感電や火災の原因となります。



濡れた手で電源プラグを抜き差ししない。
感電の恐れがあります。

レーザー



レーザーを使用する場合は
レーザー光を直接見ない。
失明等の原因となる場合があります。

異常に気付いたら



電源ケーブルやプラグが破損した場合、または使用中に音が出なくなったり異常な発熱が発生した場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。
感電や火災、または故障の原因となります。異常を感じた場合は、お買い上げの販売店または販売元にご相談ください。



この機器を破損した場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。
感電や火災、または故障の原因となります。異常を感じた場合は、お買い上げの販売店または販売元にご相談ください。

使用時の注意



テレビやラジオ、ステレオ、携帯電話などの電気製品の近くで使用しない。
この機器がテレビ、ラジオ等にノイズが発生する場合があります。



この機器のバネのすきまに手や指を入れない。
けがや傷害につながるおそれがあります。



この機器のバネのすきまから金属や紙片などの異物を入れない。
感電やショート、火災や故障の原因となる場合があります。
異物が入った場合は、直ちに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いた上で、お買い上げの販売店または販売元に相談ください。



この機器の上に重いものや熱いものを置けない。ボタンやスイッチ、入力端子などに衝撃や力加えない。
機器の故障や傷害の原因となります。

クリーニングとメンテナンス

以下の点は、検査中に考慮されなければならない：

- 1) すべてのネジがしっかりと接続されている必要があり、腐食してはいけません。
- 2) ハウジング、カラーレンズ、視鏡し、取り付け場所（天井、サスペンション、トラス）上に異形があってはなりません。
- 3) 移動したパーツは、装着の跡を表示してはいけません。また、アンバランスを回避させてはいけません。
- 4) 電力供給ケーブルは損傷、素材の劣化してはならない。

我々は LED ライトを定期的に清掃し良好な状態で仕様することによってランプの寿命を延ばすことにつながります。

ほこりの蓄積による明るさの低下を回避するために、毎週レンズの内側と外側を清掃してください。また、冷却ファンを毎週清掃してください。

端子一覧

正しい端子・ケーブルをご使用ください。

端子名	機能	タイプ
INPUT, OUTPUT	ピン1: グラウンド (GND) ピン2: コード (-) ピン3: ホット (+)	XLR

※不適切な使用や改造による故障の場合の保証はいたしません。

※北米向けから電源スイッチを切りましょう。
※電源オン時は、本体/筐体や筐体の温度がやや上昇しますが、異常ではありません。気温が高い場合には温度も高くなる場合がありますので、ご注意ください。

※この取扱説明書の写真・イラストは、実際の製品の一部と異なる場合があります。

※この取扱い明書記載の会社名および製品名は、各社の登録商標および商標です。

※仕様および価格が改良のため予告なく変更することがあります。

DMX コントロールができない場合以下の事項をご確認してください。

- 1) DMX 信号インジケータは必ず点灯している必要があります。されていない場合、DMX ケーブルがしっかりと接続されているか確認してください。
- 2) DMX 信号が通じていれば DMX アドレスの設定を確認してください。
- 3) DMX 信号が通じていない場合は、DMX ポート接続を確認してください。
- 4) 別の DMX コントロールを試してみてください。
- 5) 高電圧の干渉がないかどうかを確認してください。
- 6) DMX ケーブルの破損がないか確認してください。

